



平和新聞 東京版

2025年1月25日 東京版第141号
1950年12月16日 第三種郵便物認可(日本平和委員会)
東京版発行 東京平和委員会
〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10東京労働会館5階
電話03-5927-1485 Fax03-5927-1487
E-mail tokyoheiwaiinkai@peace-21.jp

東京平和委員会代表理事から 新年のご挨拶

代表理事・井出由美子
昨年、被団協がノーベル
平和賞を受賞し、記念すべ
き年になりました。

この受賞が、核を抑止力
にしようとする核保有国に
対する戒めなのだと思います。

日本政府は被爆者に十分な
補償をしてこなかったこと
にも怒りでいっぱいです。

今年、立川基地拡張反
対運動の「砂川闘争」から
も70年になり、国家権力と
闘った砂川闘争の歴史を次
の世代に語り継ぐために、
今年6月7日立川で「砂川
闘争70周年」の記念集會が
行われます。

私たちの活動が、戦後80
年間、9条を武器に、一人
の戦死者も出すことなく、
平和を守り続けることができ
ました。そして今、私た
ちの役割は、世代間をつな



ぎ、世代を超えて、平和が
崩されつつある今こそ、一
緒に頑張っていかなければ
ならないのだと年頭にあらた
て改めて思っています。

皆さん、今年も共に平和
のために頑張ります。



代表理事 萩野孝一

核兵器も戦争もない社会
の実現を！

2025年は、被爆・戦
後80年です。昨年、日本被
団協がノーベル平和賞を受
賞し、ますます核兵器禁止
条約の役割が重要になっ
てきました。今年、核兵器
も戦争もない世界の実現を
めざすよいチャンスの年で
もあります。日本政府にも
核兵器禁止条約への参加・
批准を求めていきましょう。

目黒では「被爆者援護連
帯平和もちつき」で搗いた
お餅を、目黒在住の被爆者

の方々にお届けしています。
被爆者の方も、ノーベル平
和賞受賞を大変喜び、被爆
二世の方からも「私に出来
ることがあれば言ってくだ
さい」などの言葉も聴かれ

ました。
目黒で、毎週行われてい
るピースウォークは870
回目が新年最初の回となり
22年目に入り、決意新たな
年の始まりとなりました。

民衆のたたかいと、憲法9条の力で 誘導路を「く」の字に曲げた「百里基地闘争」の地に行こう

茨城空港の新誘導路は 基地強化

茨城県は航空自衛隊百里
基地と共用の茨城空港につ
いて、空港ターミナル側へ
の平行誘導路(予備の滑走
路)の新設を狙っています。
新たな平行誘導路は百里
基地の機能強化につながる
ものと住民や市民団体など

が警戒し中止を求めています。
自衛隊百里基地は、建
設の時に「戦争につながる
軍事基地のために土地は売
らない」と闘われた百里裁
判(一九六八年から八八年)
があり、「憲法違反の自衛
隊が土地を買いあげる資格
はない」と、「一坪運動」
により基地内の百里平和公

園や空港に隣接する旧射爆
跡地を守りました。百里基
地の自衛隊誘導路は「く」
の字に曲がっています。
この百里平和公園では、毎
年2月11日に、平和を願
い初午まつりが行われていま
す。
昨年公園内に「9条の碑」
が建てられました。そして、
旧射爆跡地の山には「自衛
隊は憲法違反」看板が立っ
ています。今回の拡張計画
では、「一坪運動」の土地
も狙われています。
平和委員会では、百里闘
争支援のため毎年、「百里
初午まつり」ツアー行っ
ています。今年、新たな基
地拡張を許さないたたか
いの支援と戦後80年企画とし

百里初午まつりバスツアー参加案内 2025年2月11日(火・休日) 午前8:30集合

<集合>
JR山手線・大塚駅 南口(りそな銀行前付近)
<参加費> ※当日集金
一般 5000円
(平和委員会会員・平和新聞読者500円割引有)
大学生以下 4000円
※大型バスで行きます。雨雪天決行。
※昼食・飲物は、現地に模擬店などありますが、
各自でご用意ください。
※途中でスーパーマーケットにも立ち寄ります。

<申込>
ファックス又は郵便・メールにて
東京平和委員会までお申し込み下
さい。
QRコードからもメールで申込で
きます。
FAX 03-5927-1487
tokyoheiwaiinkai@peace-21.jp
<参加区分>



[] 平和委員会会員・[] 個人会員・[] 新聞読者
所属先 [] 地域・職場平和委員会
[] 一般参加 地域・団体名
[] 学生
参加者氏名
電話
メールアドレス
連絡先住所
【問合せ先】東京平和委員会 03-5927-1485

て大型バス53人乗りを満席で成功させようと参加を呼びかけています。

東京都平和祈念館 一日も早い建設を

東京大空襲の惨禍を語り継ぎ、戦争の惨禍を再び再び繰り返さない「東京都平和祈念館(仮称)」を一日も早く建設を!

1945年3月9日、太平洋の南に浮かぶテニアン島・サイパン島、グアム島を飛び立ったアメリカのB29戦略爆撃機約300機が、東京の現在の江東区、墨田区、台東区など下町地域を襲い、10日未明の2時間半の短い時間に1700トンという大量の焼夷弾を投下、「殺しつくす、焼きつくす」

国際的にも際立った非人道的攻撃を強行し、一般市民20万人が殺されました。この後、アメリカは全国各地に無差別の空襲を広げ、8月6日広島、8月9日長崎への原爆投下となつて行つ



たのです。

いまや戦争となると、ロシアが核兵器使用を公言しながらウクライナ侵略をすすめ、イスラエル軍がパレスチナのゴザ自治区への無差別攻撃をおこなっているように一般市民を標的にした攻撃が平然と行われていきます。

いま日本が戦争に巻き込まれば、東京大空襲や広島・長崎への原爆投下に見られるように、軍事基地や軍需工場が有る無しに関わらず一般市民が大規模な攻撃の標的にされるおそれがあります。

私たちは「全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有する」日本国憲法を持つ国民であり、「戦争の惨禍を再び繰り返さないことを誓った」東京都平和の日条例をもった都民です。

東京大空襲を体験した人は間もなくいなくなり、戦争の惨禍を語り継ぎ、「平和祈念館(仮称)」を一日も早く建設させましょう。

(東京都平和祈念館(仮称)建設をすすめる会 代表世話人 柴田桂馬)

今年最初の沖縄連帯15日行動

日本・東京平和委員会と「基地のない平和な沖縄をめざす会」は、東京・有楽町マリオン前で沖縄連帯15日行動に取り組みました。

基地のない平和な沖縄をめざす会の長谷部洋子共同代表は、戦後80年について触れながら、「日本が本場に平和を築き守られていくように、ともに考えていきましょう」と訴えました。

千坂純・日本平和委員会事務局長は、過去の米兵による性暴力事件と日本政府による隠ぺい、新たな米兵による性暴力事件が発生したことを伝えながら、基地撤去と日米地位協定の抜本的改定を訴えました。



岸本正人・都平事務局長は、県民大会や建白書について触れ、「30年近く経つ今も未だに何一つ改善されてない」と指摘し、今年の参議院選挙や、米軍基地を持つ東京としても都議会議員選挙などで「平和を求め候補者を選んでいただきたい」と訴えました。

文京連絡会総会開く

文京平和委員会・川田正美文京平和委員会を一回り

拡げた、文京連絡会総会が12月12日、文京区民センターで開かれました。年末でもあり、体調不良の方もいて、参加は数名にとどまりましたが、日まぐるしい情勢下にあつて日頃の思いを交流できました。

方針は、激動する中東情勢や総選挙後の与野党伯仲のなかで進むべき道をどう進むかが提起されました。区議からは、議会では、ガザへの攻撃をやめるべきとの決議が全会一致で採択されながら、核兵器禁止条約の批准を政府に求める請願は否決されており、これは被団協のノーベル賞受賞を機に、今後も続けようとの発言がありました。後半は、停滞する会の存



◇主催「建国記念の日」を考えるつどい・実行委員会

◇問合せ先・TEL川田(03)8082-9598

私たちは「建国記念の日」(紀元節)の施行以来、半世紀近くわたりこの日の制定のねらいを問い続けてきました。現政権のこれからのねらいを解き明かし、今後の運動の在り方の指針を見定めるべく、ベテランの弁護士をお迎えしました。平和を願い、関心を寄せられる広範な方々のご参加をお待ちしております。

編集後記

◇ 新年明けましておめでとうございます。

◇ 2025年、今年は敗戦・原爆被災80年。戦争体験の継承とともに、「この80年間」の運動経験の継承もまた大切な課題です。

◇ 政府・内閣府は「激動と復興の昭和の時代を顧み、将来に思いを致すこととは、大変意義深いことですよ」と昭和一〇〇年記念事業を企画中心か。

◇ 戦争の犠牲は「すべて国民がひとしく受忍しなければならぬ」と言い放つた政府が。「はて?」

第8回 靖国参拝の日を考えるつどい

— 被団協のノーベル賞 受賞を機に考える —

◇ 講師 内藤雅義弁護士

◇ 日時 2月11日(火) 13:30~16:30

◇ 会場 亀戸文化センター(カメリアプラザ6階)

◇ JR総武線・東武線「亀戸」下車・徒歩2分

TEL (03) 5626-2121

◇ 資料代・500円